**中古本購入システム**

**システム提案書**

第1.0版

2010年10月23日

SMILife株式会社

1

1. はじめに

大学生は、講義に参加する際、参考書が必要になる事が多くある。しかし、参考書や専門書には、値段が高価なものも多い。結果、参考書やテキストを購入せずに講義を受ける学生が多いのが現状である。参考書を持たずに講義を受けるのは、理解度や効率を下げ単位を落とす事に繋がりかねない。

その問題を解決する為の方法を提案する。

まず、講義を受け終えた学生から、その講義の参考書を安価で買い取る。

買い取った参考書を中古価格で下の学年の生徒に販売する。

これにより、学生の金銭援助を行うと共に学内の学力向上を図る。

1. 解決できる経営課題
2. 学力向上
3. 資源削減
4. 課題解決の為の提案

システムとして、５章のようなシステムを用いる。

1. 課題解決の為の方法

大学生にユーザとして登録してもらい、講義名などを選択するとテキストを持っている方からいただいたテキストや専門書が買えるようにする。その講義が終了すると任意でテキストや参考書を同様に次の講義の人に渡せるシステムを作成します。

1. 機能概要、前提条件

機能概要

1. 検索システム

大学名、学科名、書籍を検索するシステム

1. ユーザ登録機能

メールアドレス、ユーザ名、パスワードをユーザが設定する。

登録情報はデータベースに格納される。

1. 在庫確認システム

在庫の情報をデータベースから参照するシステム

1. 購入予約システム

在庫の本を購入の予約をするシステム

取りに行く日にちの設定を行う。

1. 自動予約確認メール

予約した内容を自動でユーザの登録したアドレスに送信する。

前提条件として、講義をした人から本を集める

1. 情報の流れ

システムとしては、まず大学の中でユーザとして登録してもらい、その中で講義を選択してもらい、購入をするというシステムです。

購入した場合は大学で後日、受け渡しを行います。

1. システムインタフェース

このシステムはデータベースとしてSQLを用いて行います。

1. 想定する利用者

大学生

1. システムのハードウェア構成、ソフトウェア構成

サーバマシン１台

1. 導入・移行計画

(1)2010年1月14日をもって、このシステムを導入する。

1. 運用・保守
2. 通常時の運用は、管理者が行います。
3. 故障発生時には、保守会社が行います。
4. システムの運用スケジュールは以下の通りである。

月〜土

　ログイン機能、データベースのシステム稼働

日

　メンテナンス（システム停止）

1. 作業標準

システム開発に掛かる作業標準は御社ご指定のものを使用します。

1. 品質管理

システム開発に掛かる品質管理手法は御社ご指定のものを使用します。

1. 工程計画

**設計完了**:2010年10月24日

**開発完了**:2010年11月24日

**試験完了**:2010年12月24日

導入　　 :2010年1月14日

1. 体制

このシステムの開発は弊社システム部門のチームリーダ宇都宮隼人を中心に、4名のプログラマにより実施します。

1. システム化にかかる費用とその効果

システム化にかかる費用の概要は次のとおりです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 単価(円) | 数量 | 金額(円) | 備考 |
| サーバ用パソコン | 80,000 | 1 | 80,000 |  |
| 保守・管理費 | 100,000 | 1 | 100,000 |  |
| 人件費 | 10,000 | 120 | 1,200,000 | 4人×30日 |
| 合計 |  |  | 1,380,000 |  |

1. システム提案のアピールポイント

本システムを導入する事により、学生が安くテキストを購入する事により学業に更に精進することができる。

更に、資源の節約もすることができ、環境の面にも配慮することができる。